

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
演習2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	中山計介、富田広幸、根岸史人、田中光雄、森謙次郎、杉山貴光、保坂美貴、佐々木真喜子、後藤綾			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
各コースやテーマ別に、実習を通して映像制作の基礎を習得します。											
到達目標											
自身が選択したコースの専門スキルを身につける。基本的な番組制作に関わる過程を理解する。番組制作の中で身につく、他のコースとのコミュニケーションの取り方や、基本的な番組制作の流れを理解する。											
授業方法											
各コースの役割仕事内容をプロ機材を使いながら、学んでいく。個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。番組制作を行う上で大切な、打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、就職後のことを想像させる。											
成績評価方法											
授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。学期末に試験を実施する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	～第6回コース実習（カメラ、照明、音声、編集, 美術、制作）										
第 7 回	～第14回情報番組制作										
第 1 5 回	完成試写会、反省会										